



〇平和があってこそ繁栄できる

今年も8月15日に全国戦没者追悼式がありました。
第二次世界大戦（昭和20年（1945）終結）での日本人戦没者は約310万人余りとされています。とてつもない多くの方々の犠牲があったこと、日本人のたゆみない努力により、今日の日本の平和と繁栄があることを忘れてはならないとの思いを新たにしました。さて、表題は沖縄返還や非核三原則でノーベル平和賞を受賞した佐藤栄作内閣総理大臣（当時の首相）が、国連創設25周年記念における演説（1970）で引用し



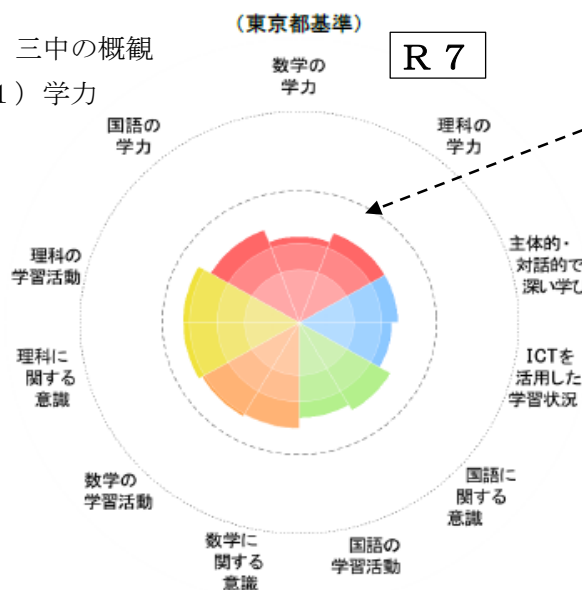
三中校舎をのぞむサルスベリの花 8/11 撮影

た言葉で56年も前の事ですが感慨深いものがあります。このことを念頭に2学期始業式では以下の校長講話を生徒にしましたので、ご留意願います。「皆さんと再び会えたことを嬉しく思います。1学期終業式で皆さんに求めた、夏休み7つの誓いはしっかり守れましたか。改めて7つの誓いを思い出せますか。「①自分の命、そして他人の命を粗末にしない。」、「②喫煙・飲酒をしない。」、「③火遊びをしない。」、「④生徒間のトラブルをSNSで解決しない。」、「⑤深夜徘徊をしない。」、「⑥派手な格好で繁華街・人の集まるところに行かない。」、「⑦事件・犯罪に手を染めない」でした。これらは、夏休み中だけでなく、2学期も同様です。心に留めておいてください。さて、8月15日は何の日だったか思い出せますか。終戦の日、つまり、日本がポツダム宣言を受諾、無条件降伏し太平洋戦争を止めたことを国民に発表した日です。それから戦後81年間、日本は戦争という暴力・破壊行為をしなかったし、受けることも無かったので、安全・安心が保たれました。この結果、日本人は自分と周り人たちのために努力することができ、日本は繁栄することができたのです。ここで大事なことは、暴力・破壊行為がないということです。戦争があったら、いつ自分は被害を受けるのだろうと、いつも不安で自分や周りの人たちのためにしっかり働けないし勉強もできないのです。今、日本では戦争はありませんが、三中では暴力や破壊行為がよく起こり、傘や物が無くなることや悪口、嫌がらせなどもよく発生しており、安全・安心な学校となっていません。また1年生では、勉強が落ち着いてできるクラスとなっていません。1学期は1年生の授業で、おしゃべりや立ち歩き、授業遅刻、奇声をわざと上げるといふ授業妨害がありました。これらは集団を乱す行為で、安全・安心がなく不安がいつもあるので戦争状態と何ら変わりません。この結果、クラスが平和でなく一人一人が繁栄できず、学力を伸ばせていない状態になっています。そこで、この2学期は、夏休み7つの誓いに加えて、もう2つの誓いを皆さんに求めます。1つは今話した通り「⑧授業妨害しない。」です。もう一つは「⑨集団になっても自分を忘れない。」が必要です。三中生の一部の人たちは、一人でいる時はまじめなのに集団になると気分が高ぶり悪いことを平気でやってしまう人がいます。「集団になっても自分を忘れない。」ことができれば暴力・破壊行為を止めることができます。以上2点を追加し、どの三中生も安全・安心が確保され、自分の将来に向かって頑張れる三中生を目指していきましょう。これからも授業妨害、暴力等があった場合は、1学期に確認した通り、3回の警告で下校（暴力・破壊行為等は1回で下校）、下校を繰り返した人は2回目から3日程の個別指導（破壊・暴力行為をした人は、翌日から個別指導）を確実にいきますので気を付けてください。この授業妨害対応基準（妨害の定義・警告・下校・個別指導）を設けたお陰で、お互いに気を付けて学校生活を正しく送ろうという気持ちが高まってきました。この気持ち大きくして実りのある2学期・秋にしていましょう。」

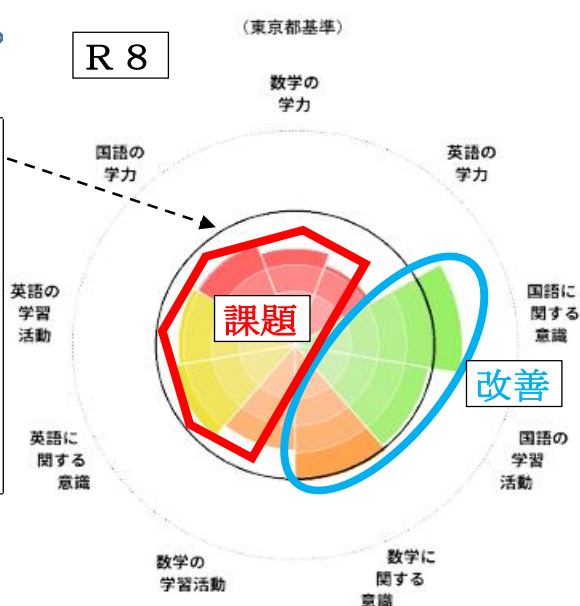
○令和8年度全国学力・学習状況調査の結果・分析等

1 三中の概観

(1) 学力

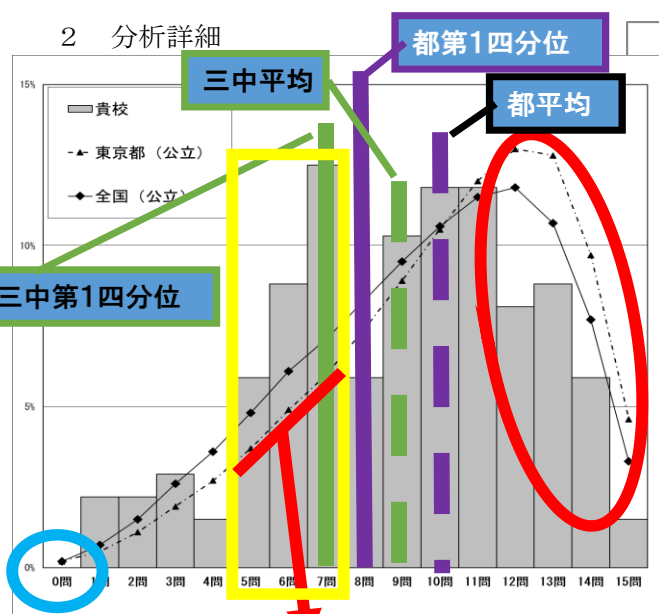


都(公立)平均点線枠…これを
超えると三中は全国より高く、
超えない場合、低いとなる。



平均正答率の差（三中－都）		R 7	R8	前年差（R 7－R 6）
国語		－ 9	－ 8	1 ポイント改善
数学	▼数学の課題の深刻さは変わらず	－ 18	－ 15	3 ポイント改善

2 分析詳細



▼三第1四分位(D層＝下位層25%)の上
位70%の生徒が、同レベル都比較で2倍
多い。

三中の成績でいうとほぼ評定2

(1 学期評定 $1+2 \Rightarrow 7\%+22\%=29\%$)

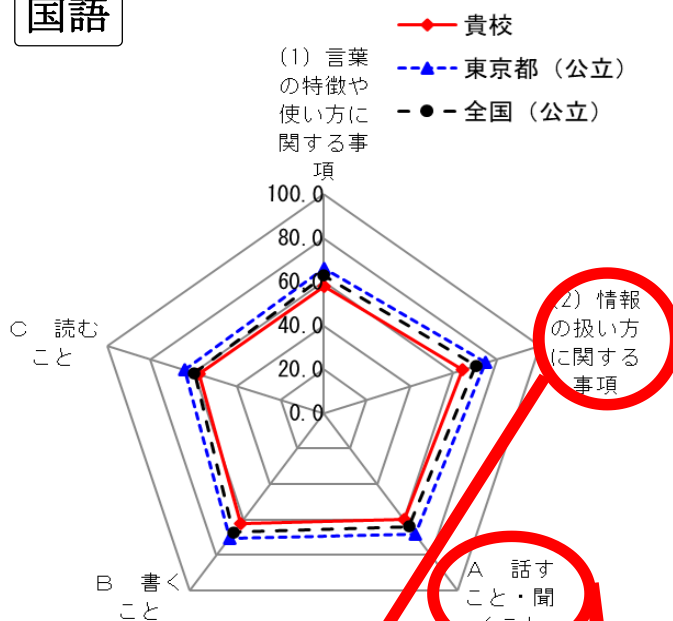
評価2の生徒たちの底上げの工夫⇒評価3へ

話し合いを受けて整理したタブレット端末の画面を説明したものとして適切なものを選択する

問題の概要

話し合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く

国語



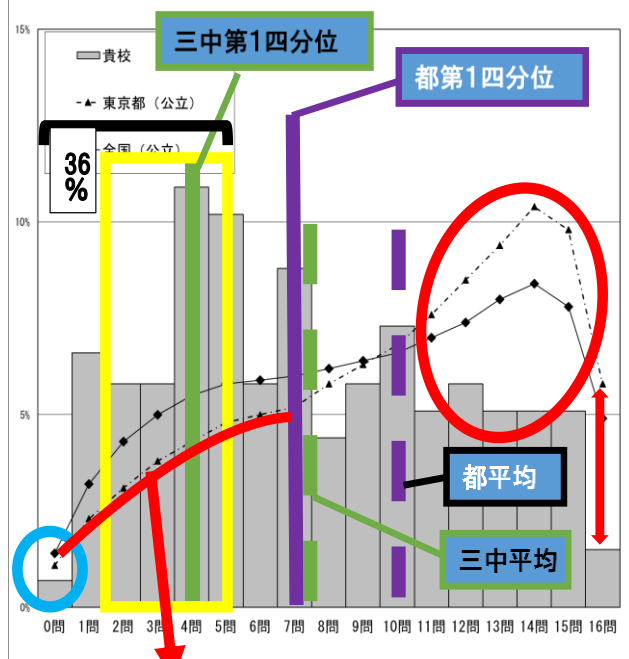
▼「情報の扱い方に関する事項」が都平値より低い（－１０．６Ｐ）

▼「話す・聞くこと」が都平均値より低い（－8.1）（問 MAX－10.3 P）

情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うことができるかどうかをみる

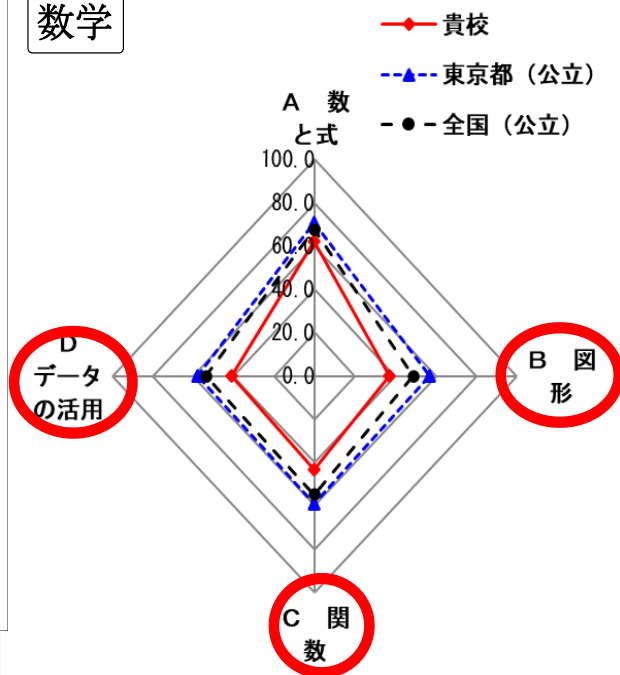
出題の趣旨

互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる



▼都第1四分位(D層=下位層25%)レベルの
三中生が都比較で2倍多い。
(≒三中生成績評価2レベルが都より2倍強)
(1学期評価1+2⇒8%+28%=36%)
評価2の生徒たちの底上げの工夫⇒評価3へ

数学



- ▼「図形」が都平均正答率より低い(−19.9P)
- ▼「データの活用」が低い(−16.8P)
- ▼「関数」が低い(16.1P)

問題の概要

出題の趣旨

四角形PQRSにおいて、PS平行QRを示すための根拠となる二つの角を書く	2直線が平行になるための条件を理解しているかどうかをみる	-22P	図形
$\angle AOB$ の大きさが a° のとき、 $\angle POB$ の大きさを a を用いた式で書く	具体的な事象において、考察の対象となる角を的確に捉えることができるかどうかをみる	-25P	
図1において、 $AB=AP$ 、 $OB=OP$ ならば $\angle AOB=\angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	筋道を立てて考え、証明することができるかどうかをみる	-21P	
反比例の表において、 x の値が -3 のときの y の値を求める	反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、 x の値に対応する y の値を求めることができるかどうかをみる	-23P	関数
全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から6時間以上7時間未満の階級までの累積度数を求める	累積度数の意味を理解しているかどうかをみる	-24P	データの活用

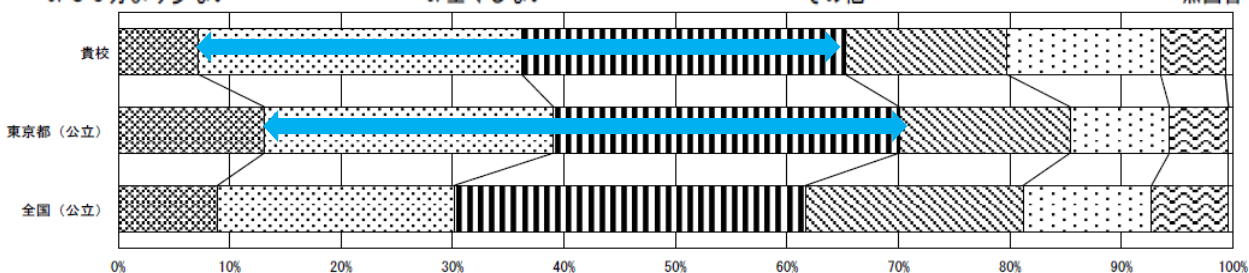
(2) 生徒質問紙

① 成果

○授業外(家庭等)学習時間で、都並みに改善

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

- ☐ 1. 3時間以上
 ☐ 2. 2時間以上、3時間より少ない
 ☐ 3. 1時間以上、2時間より少ない
 ☐ 4. 30分以上、1時間より少ない
☐ 5. 30分より少ない
 ☐ 6. 全くしない
 ☐ その他
 ☐ 無回答



第2期青梅市学力向上5カ年計画(R5⇒R9)～勉強好き、青梅好きな子の育成～

継続 方向性：自尊感情、青梅の良さ、思いやり・規範意識
「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」

定着 方向性：個に応じた指導、学び場、家庭学習
「何を理解しているか、何できるか」

追究 方向性：授業改善、思考力等を育成する機会、可能性の伸長
「理解していること・できることをどう使うか」

(1)荒れない学校づくり・学びの保証への強化

- ① 授業妨害、破壊・暴力行為等を許さない校風の醸成
 - ・ 共通手順書の三者理解とこれに基づく対応の厳格化（3回又は1回警告で下校、3日間程度個別指導）
 - ・ 専門支援員、PTA、地域の方との協働対応
 - ・ 卒ラン対策の強化～夏季3年三者面談時に通知確認
- ② キャリア教育の充実
 - ・ 高校の先生の話聞く会（2・3年合同）
 - ・ 3日間の職場体験（2年）
 - ・ 身近な職業調べ（資格が必要な職業等）（1年）
- ③ 発達支持的・課題予防的生徒指導の充実
 - ・ 3回のセーフティ教室の実施
情報モラル、飲酒・喫煙防止、薬物乱用防止
 - ・ 命・人権・平和・規範意識に関する学習の充実
1年総合的な学習の時間で前期全実施
 - ・ 校則の遵守状況の点検と見直しの取組
生徒会のイニシアチブによる校則の点検と見直し
※改正するときは生徒総会の議決を必要とする。
 - ・ 地域でのボランティア活動の推進
 - ・ 全国中学生人権作文コンテスト（1年）、青梅市小中学生主張大会（2年中心）への積極的関与・参加
 - ・ 体育祭、合唱祭等リーダーを主体とした活動の推進
- ④ 特別支援教育等の推進
 - ・ 統括COを核として、校内委員会、本校特室巡回教員及び都巡回心理士の見立てによる特別支援教育への接続、学年・学級担任との情報・行動連携
 - ・ 植原先生の、こどもの「悩み・不適応」3タイプ（「親子葛藤」、「心的外傷性、能力上の不適応」）に基づく生徒の分類・分析とこれによる適切な指導・対応

(2)教師の学習指導力の向上

- ① 校内研究を生かした組織的な授業改革の推進
 - ・ 研究主題「自立した学び（Agency教育）の実現＝生徒による自己調整学習・方略を踏まえた個別最適な学び等を創造する授業展開」
 - ・ 全員研究授業を2回以上行う。（管理職授業観察）
 - ・ 教科を越えたグループ組織で研究を進め、研究授業を9月に行う。（研究授業者3名選出）
- ② ICTの利活用・日常化の促進
 - ・ 受験教科で週2回以上、実技教科で月1回以上
 - ・ ミライシードの活用研修の実施（8月）
- ③ 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実」を実現する指導の研究（中教研）

(3)どのように世界にかかわるか

- ① 東京校外学習で出会った外国人に英会話チャレンジ（2年）
- ② 東京グローバル・ゲート・ウェイ(TGG)への参加（立川：2年）
生きた英語と英語圏の文化を学ぶ。
- ③ 青梅学の推進
3年間を通して、青梅、東京、京都・奈良を多面的・多角的に比較し、理想とする青梅を創造する。

(4)授業外での個別最適な学びの工夫

- ① 朝学習の固定化、5教科の実施
- ② 保護者と協働した授業外学習の推進
 - ・ 全学年、受験5教科を中心に自学ノートの提出
 - ・ 授業外学習管理シートの活用（タブレット管理）
⇒ 週ごとに計画と結果の入力
- ③ 三中版ふれあい教室(別室支援)による学習等の支援 ・学校教育活動支援員等の活用し平日完全実施
- ④ 夏季休業期間を利用した補充指導【夏休み自学教室の実施】 ・教員&ST支援員等の連携
- ⑤ アフタースクール(3年)：火木金15:45～16:45 ※木は数学
希望制で自学を原則とし学習の機会を意図的に与える。

授業外学習時間目標(塾等可)、1日当たり
全年年共に1h以上(朝学習もカウント)

○9月・10月初旬の学校ポイント

(1) 生徒会役員選挙があります 9/8 火

現生徒会役員7名(会長 3-3〇〇〇〇〇さん、副会長 3-3〇〇〇〇〇さん・2-5〇〇〇〇〇さん、広報 3-2〇〇〇〇さん・2-3〇〇〇〇〇さん、書記 3-2〇〇〇〇〇さん・2-1〇〇〇〇〇さん)は9月末日をもって任期満了となります。学校の代表としてよく頑張りと、三中の発展に尽くされてきました。特に成果としてあげられるのが、昨年度後期で校則の点検と見直しへの取組と今年度当初に企画・運営した新入生歓迎会(対面式)でした。前者では、このお陰で夏季におけるジャージ登校を認められました。後者では、初めての開催であったにもかかわらず学校生活を彩る各場面が寸劇で紹介され1年生に分かりやすく紹介されるなど目を見張りました。ここに、これまでの貢献と実績にその敬意と感謝の気持ちを伝えます。三中生徒会会則(生徒手帳)には役員の任務規定(第7条)があり、「会長は生徒会の代表者とし学校側との連絡交渉に当たり、生徒総会、代表委員会および生徒会の総務をつかさどる。」とあります。そして副会長、書記、広報についても同様な規定があり、いずれにしても生徒会役員(本部)生徒は、全生徒の共同の福祉等を増進させる最大のリーダーとなる人たちです。立候補する生徒はこのことを意識してください。選ぶ生徒の皆さんは選挙運動を通じて左記のリーダーとしてふさわしい人を判断してください。

(2) 9/24 木・25 金は中間テストです

今年度は、行事の関係で実施が早まっています。もう2週間少々でやってきます。計画的で意欲的な学習が望まれます。計画を立てるとともに将来への生き方・進路実現の幅を広げるために頑張ってください。学校でも取り組ませますがご家庭でもご指導をお願いします。

(3) 3年生は修学旅行に行ってきます 9/30 水～10/2 金

1学期から準備を進めてきた修学旅行。いよいよ実を結ぶ時がきました。青梅学とも関連させ、青梅との比較といった視点ももちます。修学旅行の目的に「自分たちで旅行の企画、計画をたて、それに従って各自が自主的に考え判断し、行動することにより、思い出に残る楽しい旅行を創造する。集団行動を通して社会性や連帯性を学習する。」とあります。修学旅行に必要なルールを3年生は実行委員のリーダーシップの下、築きあげて来しました。そのルールを守ることによって達成感が得られます。3年生と3年の先生方にとって、信頼を増進させお互いに気持ちの良い、思い出に残る修学旅行を創造していきましょう。

養護教諭が女性教員確保の観点から修学旅行引率に加わります。このため、

9/30 水～10/2 金までの3日間、三中不在となり、保健室を閉鎖します。この間、直接影響が出るのは1年生となりますが、ご理解とご協力をお願いします。学校で体調不良がある時は原則下校となりますことをご承知おきください。(2年生は職場体験です。)

(4) 2年生は3日間の職場体験 9/30 水～10/2 金があります

貴重な社会体験を積むこととなります。そのための準備もしっかりしてきました。将来の生き方・職業選択の参考ともなります。体験したことで得られた発見、成果等を2年生、皆で共有するようにしていきましょう。今回の企画に当たっては青梅市を中心に近隣市も含め合計52事業所にも及ぶも方々にお世話になります。ご多用の中、このような機会をつくってくださったことに感謝申し上げます。

(5) 防災教育ポータルサイト「防災ノート～災害と安全～」をご存じですか

過日6/17(水)は、ご多用の中、三中学校区小中合同引引き渡し訓練への参加、ご協力ありがとうございました。今回の夏休みには、7/28に令和8年熊本地震(M7.1、最大震度7)が発生し、人的(39人死亡8/12現在)・住家被害等が起きたのは記憶に新しいところです。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。自然災害は突然やってきます。その昔、東京にも大地震(1923.9.1、M7.9、推定最大震度7)が発生し関東大震災に見舞われました。この日にちなんで防災の日が設定されています。東京都HPには、標記の資料があります。地震だけでなく、風水害にも備えられます。台風シーズンも迎えるため、ぜひご確認・活用してください。



（6）^{げいじゅつ}芸術文化、^{ぜんこうとう}善行等における^{ひょうしょうこうほしや}表彰候補者（生徒）^{すいせん}の推薦をお願いします

名称	青梅市芸術文化奨励賞	東京都教育委員会児童・生徒等表彰
主催者	青梅市・青梅市教育委員会	東京都教育委員会
対象期間	R7.9.2～R8.9.1	現時点から概ね2年前まで(推定)
表彰基準等	芸術文化（例 書道、音楽等）の活動として ①常に自己研鑽に励み進歩が著しいと認められる。 ②各種公募展、発表会等で優秀な実績がある。（全国上位入賞） ③その他青梅市長が認めたもの	①地道な活動を継続的に行き、他の児童・生徒等の範となる者 ②当該児童・生徒等が自ら学び考え行動した活動が契機となり、その効果が波及し、他の児童・生徒等の具体的な行動や取組に良い影響を与えた者（学校の教育活動等は対象外） ③環境美化活動や福祉活動、伝統・文化の継承活動、奉仕活動、地域社会における活動等を継続的に実践するなど、社会の一員として社会のために貢献しようとした者 ※「継続的に」とは年6回以上かつ2年以上
学校申出 べ切	R8.9.7(月) 実績資料等を添えて副校長へ相談	R8.9.14(月) 実績資料等を添えて副校長へ相談
備考	学校が主催者に確認し、受賞可能性が高い場合、学校推薦する。	過去に表彰された個人は、原則として同じ表彰基準では、同じ校種において再び表彰しない。

○7・8月の様子

ベイプ、シーシャ

・ベイプ
蒸気を吸い込むので、肺・気管支など呼吸器にダメージ → 運動能力が落ちる
紙巻タバコ以外の危険性も指摘

・シーシャ(水たばこ)
一酸化炭素中毒の危険あり！
吸う人だけでなく周りの人も！

セーフティ教室Ⅱ（飲酒・喫煙の防止）7/4
東京西徳洲会病院 医師 豊岡朋香 先生をお招きしてご指導をいただきました。
ストローを用いての健康被害疑似体験 ↓ 保護者・地域の方との意見交換会 ↓



今寺4丁目自治会盆踊り大会の設営・運営で活躍する三中生 7/18
ボランティア（社会貢献）活動の一環として 26名の生徒が参加し、大活躍でした。



夏休み自学教室で自主的に勉強する三中生 7/21～7/28
多くの三中生が6日間にわたり、必要に応じて先生、ステップアップクラス支援員の支援を受けながら頑張っていました。



青梅・羽村ピースメッセンジャー
2-30000さんが、長崎に訪問(8/2～8/4)し、平和の尊さ、戦争の悲惨さを学び発表しました。お疲れさまでした。今後は本校でも発表する予定ですのでよろしくお願ひします。※右写真は発表会 8/16



大門地区防災訓練に三中生がボランティアとして参加しました(会場三中)8/23



○ 部活動、頑張っています R8.7.4~R8.8.23 ※敬称略

陸上競技部 7/25 都大会出場 2-5〇〇〇〇さん 走り幅跳



吹奏楽部 8/8 都吹奏楽コンクール出場
東日本部門で金賞受賞



9月・10月初旬の予定

★給食あり 8:25出欠確認・自席着席待機

ST:放課後ステップアップクラス

月	火	水	木	金	土・日
8月31	9月1日	2★	3★	4★	5・6
夏季休業日終	2 学期始業式 エールウィーク始 安全指導 SC	給食始 エールウィーク ①学⇒教科	エールウィーク SC、ST	合唱祭実委 エールウィーク ST	
7★	8★	9★	10★	11★	12・13
エールウィーク SC、ST	⑥生徒会役員選挙 エールウィーク終 道⇒1・3 年① 道⇒2 年④ SC、ST	①学⇒教科 エールウィーク終 ⑤研究授業 給食後下校 ※2-1・4・5 授業 ※部活再登校	一斉委員会 (前期最終) エールウィーク SC、ST	代表委員会 (前期最終) エールウィーク	
14★	15★	16★	17★	18★	19・20
2 年笑顔と学び のプロジェクト エールウィーク 避難訓練 ST	道⇒1・3 年① 道⇒2 年④ エールウィーク SC、ST	生徒会朝礼 1・2 年一学⇒教科 エールウィーク 2 年⑤職体事前訪問	中間テスト1 週間前 2 年⑥職体事前訪問 エールウィーク SC、ST	エールウィーク終	
21	22	23	24	25★	26・27
敬老の日	休日	秋分の日	中間テスト (社・国・理)	中間テスト (英・数) 1・2 年③学活 3 年③④⑤総合	27 命の日
28★	29★	30★※1 年のみ	10月1日★※	2★※	3・4
安全指導 3 年④総⇒道 ST	道⇒1・2 年⑤ 2 年④⇒事前指導 3 年⑥⇒事前指導 SC、ST	1 年①学⇒教科 <u>保健室閉鎖</u> 2 年職場体験 3 年修学旅行	<u>保健室閉鎖</u> 2 年職場体験 3 年修学旅行 ST、SC	<u>保健室閉鎖</u> 2 年職場体験 3 年修学旅行 ST	
5★	6★	7★	8★	9★	10・11
後期時間割始 ST	 ST、SC	⑤小学校先生の訪問	一斉委員会 (後期初回) ST、SC	代表委員会 3 年復習確認テスト ST	

※予定は変更となる場合があります。

学校への電話連絡は7:45～16:45までです。なお、これ以外の時間帯は電話ができません。

緊急の場合は青梅市役所指導室 0428-22-1111 へお願いします。